そっと足跡を付けていくように、一足ずつ。お正月だけのもの。まっさらな雪の上に、年があらたまり、すべてが生まれ変わる感覚は、

Sachiko-table.sblo.ip/ http://sachiko-table.sblo.ip/

D

体。

落語にも出てくる見世物に、「命の親」というのがあったそうな。木戸銭を払って、小屋うな。木戸銭を払って、小屋の中に入ると、井に山盛りのの中に入ると、井に山盛りのの中に入ると、井に山盛りのがあった。小屋の人間は涼しい顔。れど、小屋の人間は涼しい顔。れど、小屋の人間は涼しい顔。わっても、食べずには生きてわっても、食べずには生きてわっても、食べずには生きていけない。

9

 \bigcirc

9

親子関係の始まりは、食べさせること。哺乳類というくらいだから、先ずは乳を与えられ、次第に自立していく。られ、次第に自立していく。られ、次第に自立していく。水を美味しいと思うのは、いくつくらいからなのか。昨今の米事情には、米だけにとどまらない、食全体の大きな変化を感じさせるものがある。赤ん坊が自分から、ジャンクフードを選ぶとは思えないから、そこには親の選択が働い

0

ている。中年が、わが身のメタボの元凶は、さては親の躾であったかと、嘆くのも無理であったかと。とは言え世の中、物にあふれて選び放題。水は、防、方へ流れ、人は楽な方へ、低い方へ流されていくのも世の流れ。そこに歯止めをかけるのは自分の意思ひとつ。

新しい年に、気分一新。自分の食べるものを、見直してかべストセラーになった。この本を契機に、家の中を整理したという人も多いようだ。食にまつわることも、片付けが必要ではないか、と思うよが必要ではないか、と思うよが必要ではないか、と思うはではない時代。しかし、そのではない時代。しかし、そのな望が台所に物を増やす元ではない時代。しかし、そのな望が台所に物を増やす元ではない時代。しかし、そのな望が台所に物を増やす元ではない時代。しかし、

なってはいないか?胃袋もまっさらな状態にリセット。日本人だということを忘れそうな食卓を、もう一度見直すには、正月はいい機会ではないだろうか。豊かな食生活を一度満ら一度見直してぜい肉をそもう一度見直して、新しいシンプルを食を始めることもできそうだ。

真っ白なTシャツにジーンでとしたら、一番のご馳走ったとしたら、一番のご馳走ったきめく食。記憶の中にある、自分が、胃袋が、体が求めて、ときめく食。記憶の中にある、ときめく食。記憶の中にある、ときめけ離れているものだ。とそれは、世に言う豪華な食とそれは、世に言う豪華な食とそれは、世に言う豪華な食が育ち、あの時食べたアレ、もう一度探しかったというアレ。もう一度探してみたい。

7

それのないたらいれてからいたなるよったではないできってきって冷ましてからて、まかって、などに、午のくらいにないて、なないで、なないで、なないで、なないで、なないではないであるのででである。

0









0

2" おっます、できるんだってっ

ż

ر د د

7

しらすねろし

笑っちだめより

あたりを使うことの

0

0

Ð

0

大根の真ん中

本

2

3

た

it

できますが 2 50000

0

大根としらすテしを

おと将る法を **ムチーだん** 割

とうこう 5も得老段。

サ海鉾を ちぎる

切るより絶対に美味しい とうな。

D 0 9

お 11 季節 13 な りま た

0

0

0

0

0



0120-68-8156 URL http://seiryuan.jp 営業時間/午前10時~午後5時 定 休 日/毎週水曜日